

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患

Bi-weekly XELIRI+Bev (JSWOG C-3)
大腸癌

催吐リスク 中等度

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	① 生食50mL		ルート確保
	② 生食100mL+アバスタチン	10mg/kg	90分で点滴※
	③ 生食100mL+アロキシ0.75mg+デカドロン8mg		30分で点滴
	④ 5%ブドウ糖250mL+イリノテカン(100 or)150mg/m ² ※※		90分で点滴
	⑤ 生食50mL		15分で点滴

※ 初回が良好なら2回目からは60分で投与可能。
2回目が良好なら3回目以降からは30分で投与可能。

※※ UGT1A1*6またはUGT1A1*28がhomozygousであった場合、UGT1A1*6及びUGT1A1*28がheteroであった場合は、CPT-11の初回投与量を100mg/m²とする。
なお、3回目のCPT-11投与時以降は最大150mg/m²まで増量できるものとする。

day1夕～day8朝	ゼローダ錠 2000mg/m ² /日	内服
	ゼローダ錠 BSA < 1.36m ²	2400mg/day を分2で内服
	1.36 ≤ BSA < 1.66m ²	3000mg/day を分2で内服
	1.66 ≤ BSA < 1.96m ²	3600mg/day を分2で内服
	1.96m ² ≤ BSA	4200mg/day を分2で内服

b) 投与スケジュール

1コース14日

